

## 武蔵小杉駅の混雑緩和対策工事の着手について

JR東日本では、武蔵小杉駅における混雑緩和対策を進めています。  
今回、新南改札付近への入場専用臨時改札とエスカレーターの設置、南武線2番線（下り）ホーム拡幅工事に着手し、平成30年春の供用開始を目指しています。  
工事に伴い、武蔵小杉駅をご利用のお客さまにはご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

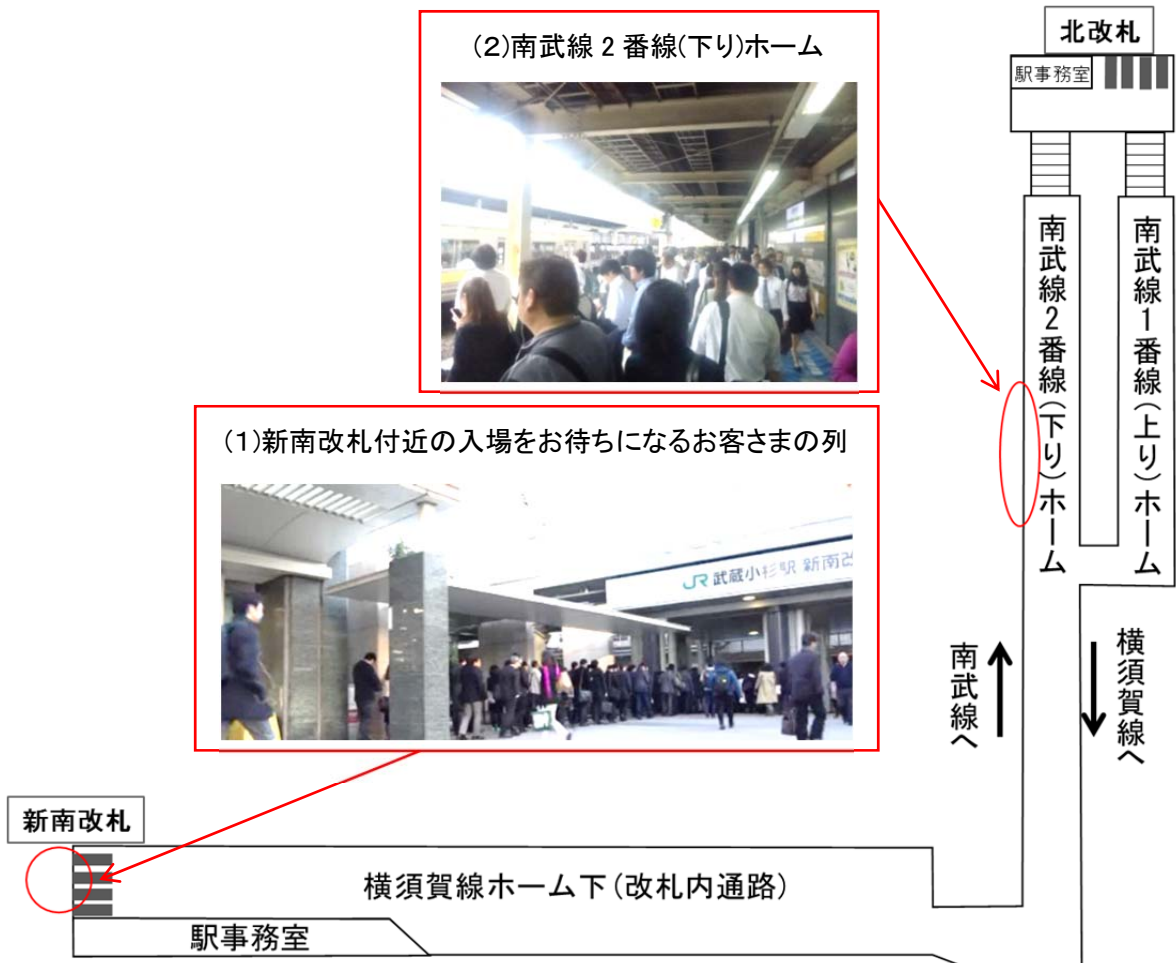
### 1. 現況と課題

#### (1) 新南改札付近

平日朝に改札前に入場をお待ちになるお客さまの列が発生しています。

#### (2) 南武線2番線（下り）ホーム

北改札から横須賀線にご乗車されるお客さまは、南武線のホーム上をご通行いただくため、南武線をご利用されるお客さまとの間で混雑が発生しています。



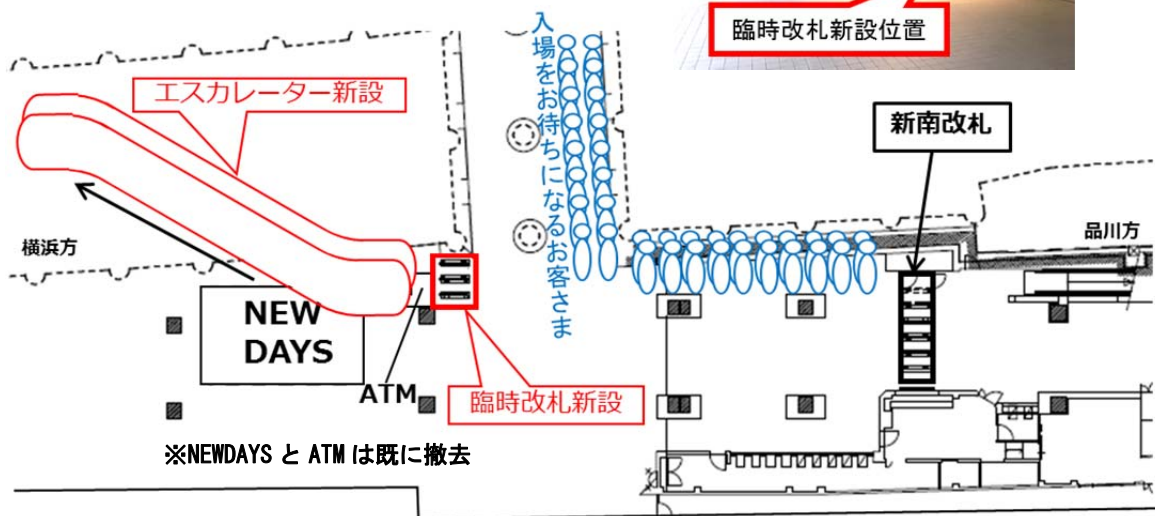
## 2. 混雑対策

### (1) 新南改札付近

現在の改札の向い側のATM跡地に朝ピーク時のみ利用可能な入場専用臨時改札と上りエスカレーターの設置工事に着手しています。

(仕様)

- ・入場専用臨時改札2通路 (ICのみ)
- ・エスカレーター1基 (上り専用)
- ※運用時間は平日7時～9時

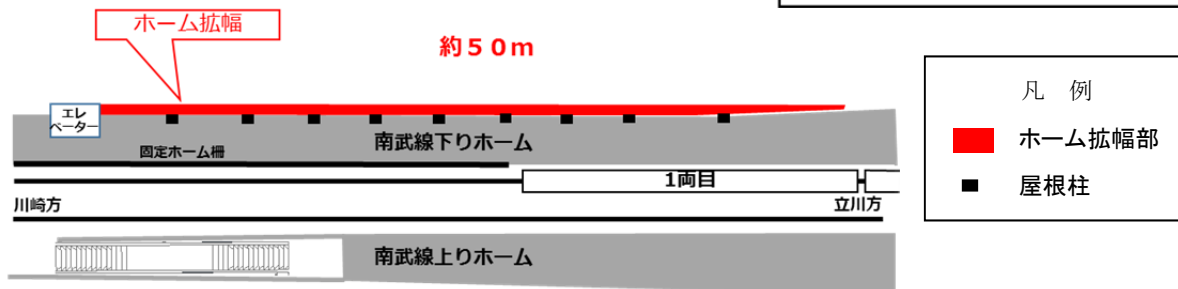
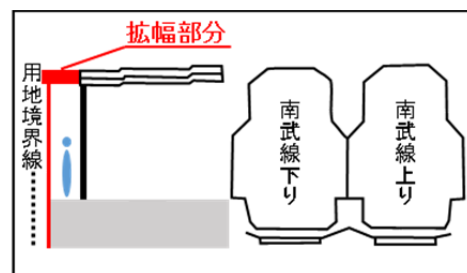


### (2) 南武線2番線(下り)ホーム

隣接敷地との兼ね合いなど限られた状況の中、更に通行スペースを確保できるように、ホームの一部を1m程度拡幅する工事に着手しています。

(仕様)

- ・最大約1m拡幅 (有効幅最大約750mm拡幅)
- ※これによりホーム幅員は約5mから約6mに広がります。
- ・拡幅区間約50m



混雑緩和対策については、引き続き、お客さまの安全を第一に、関係自治体のご協力を賜りながら実施可能なものから取り組んでまいります。